

## 新しいスマートシティ

台南市政府はスマート生活の向上により、プラットフォーム経済、体験経済、共有経済などの経済形態の創新を加速させます。グローバル科学技術の核心と結びつけて新世代の未来的居住空間を構築し、アジア太平洋地域におけるスマートシティの発展基地となります。

### スマートグリッド

台南市のスマートグリッド設置計画における推進成果は、卓越したものとなっています。例えば、地域エネルギー管理計画、高圧利用顧客からの求めによる先端マネジメントを見据えた建設、低圧利用顧客からの求めによる先端マネジメントの実証などです。また、高低圧利用顧客のためのスマートメーターを広く設置し、防災型マイクログリッドの実証を発展させ、政府の公共建設に対する民間の参入を促進します。スマートグリッド、再生可能エネルギープラント、エネルギー貯蔵システム、エネルギー管理センターという注目すべき4大ポイントの下、地域での実証、イノベーションの普及、スマートの向上、世界の新興市場に目を向けるという目標に到達します。

### スマート環境

モノのインターネット時代を迎えるため、台南市は「知能化開発センター」を設置して、オープンプラットフォームを通して、災害対策、農業の知能化、沙崙知能化グリーンエネルギー住宅区、国立科学教育体験未来館様々な分野で、民間企業と連携して、地方創生や地域活性化召さして、進んでいきます。その一方で、台湾初の駐車料金精算システム BOT（建設—運営—移転）が導入されました。「大台南スマード交通センター」が設置されて、モノのインターネットが提供するサービスを通して、クラウドプラットフォームで交通情報を統合し、台南地元の研究機関と産業園區の企業の力を合わせて、持続可能な経済成長も期待できるでしょう。

多くの項目で「初めておよび唯一」を築き、古都台南におけるモバイル 4G の大いなる成果は、世界に知らしめられ、その名を轟かせました。

台湾初となる 4G スマートシティ。

台湾初となるアメリカ企業による高速 Wireless Reach プロジェクトにおける協力案件の獲得。

台湾初かつ唯一となる 2017GLOMO 賞スマートシティ応用項目に入選。

台湾初となるモバイルワールド कांग्रेस (MWC) への招待、  
上海にてスマートシティ構築経験を政府と共有。

台湾初となる GSM アソシエーションによるスマートシティに関する専門映像の撮影。

